

2023/10/23 (月)

朝の礼拝

聖書 ヨシュア記 1章 9節 (新約聖書 340頁)

わたしは、強く雄々しくあれと命じたではないか。うろたえてはならない。おののいてはならない。あなたがどこに行ってもあなたの神、主は共にいる。

### 強く雄々しくあれ

私は若い頃「強く雄々しくあれ」という言葉が勇ましくて、とても気に入ってました。墨で半紙に書いて壁に貼り、それを眺めては自分を鼓舞していました。ほとんどナルシストです。でもくじけそうになった時、その言葉を見ているだけでやる気が出てきました。

やがて努力して報われることもあれば、残念ながら報われない結果に終わることもあるのを思い知らされました。自分自身が情けなく、悲しくなりながら、それでも壁にある「強く雄々しくあれ」の言葉に何度も自分を奮い立たせて頑張りました。

しかしそれでは永遠に競争を続けなければいけません。勝ち続けなければなりません。競争は勝ち負けだけの結果がすべてでしょうか。努力は勝つまでしなければいけないのでしょうか。「強く雄々しくあれ」という言葉は段々重荷になり、自分は勘違いしていると思い始めました。

「強く雄々しくあれ」とは自分がうろたえ、おののいているから、憧れていただけなのかもしれない。だから、今は「人との優劣ではなく、人の評価ではなく、あなたの道はもう与えられている、ブレずに、信じて、自分の道を進め」と信じたいと願っています。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、あなたは、私たちがひとりの時に「あなたはひとりではない、わたしがあなたと共にいる」とみ守ってくださいます。どうか私たちが不安な時、あなたに励まされ、あなたが与えてくださった道を信じて歩み続けられますようにお導きください。どうか今日一日もすべてをあなたに委ね、喜びと感謝のうちに過ごさせください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン